



ね が い 元旦の塩釜神社(鯛釣り舞)

# 厚生協会だより

2009年1月21日  
第 293 号

発 行  
(財)宮城厚生協会

〒985-0835  
宮城県多賀城市下馬  
二丁目13番7号  
TEL 022-361-1113  
FAX 022-361-1124  
発行人：長澤清光



いのちが  
守られ  
いのちが  
愛され  
いのちが  
輝ける  
年に  
(い)

## 年頭の「あいさつ」

たたかいながら情勢を切り開き、  
組織的基盤を固める

宮城厚生協会理事長 水戸部 秀 利



おめでたさも吹き飛び、暗く冷たい年明けですが、そんな中にも時代の大きなつねりに変化が迫っていることを予感させます。

仕事と住まいを奪われ、「年越し派遣村」に集まる労働者、それに対し政治の無策と空白を埋めようと炊き出しやテント張りに各地から集まるボランティア。

「KY3乗」とか「自民党の葬儀委員長」とまで揶揄されながらも政権にしがみつ

麻生首相、しかしいくらあがいても今年は解散総選挙で国民の審判を受ける宿命。

最後にイラクの記者に靴を投げつけられて幕を引く暴君ブッシュ、一方イラク撤兵や核廃絶、エネルギー転換など路線を大きく変える可能性を示唆するオバマ大統領の誕生。

「大競争」「グローバルイズム」「市場原理」云々と米国を中心とした金融資本主義の破綻と新しい経済システムの国際的模索へ……。

宮城厚生協会の  
存在意義を  
問い直す年

宮城厚生協会は、07年度で

浮上しかけたが、それをつかの間、08年度の診療報酬改定の大打撃を受け、再び厳しい経営の局面に立たされています。今年は介護報酬改定(国民の運動によってプラス改定の方)にはあるものの、医療本体の収益増は困難な局面です。法人にとって人件費を含めた支出構造の見直しは、避けられない課題です。特に昨年12月に施行された「公益法人制度改革法」は、今後5年以内に、宮城厚生協会にも新たな法人選択を決定することを迫っており、その前提条件として健全な財務構造が必須となっています。今後数年、情勢は激変します。もちろん、たたかいながら情勢を切り開くことが前

提ですが、激変の中でも「自壊」しないような組織的基盤を固めることが大切です。今年は身を削るような辛い議論になりますが、民医連・宮城厚生協会の存在意義を問い直すことにもなります。

「無料・低額  
診療事業」再開

戦後最大の急激な不況の中、昨年11月の理事会・評議員会で「無料・低額診療事業」を再開することを決定しました。命の平等をにかけて歩んできた宮城厚生協会にとっては経営的には苦しくても時代に求められる大切な事業です。坂総合病院から開始しますが、早急に全事業所で取り組んでいく予定です。

「変わる」のではなく  
「変える」ために  
確信を持つて  
歩みましょう

社会や経済のあり方、仕組みが大きく変わる時代、20世紀から21世紀への歴史的転換が10年ほど遅れたようです

が、「フリー」から「フェア」へ、「競争」から「共生」へ、パラダイム転換が起きつつあります。

私たちは、「変わる」のを待つのではなく、私たちが求める方向に「変える」ため、たとえ牛歩のようであっても確信をもって歩んでいくことはありませんか。今年もよろしく願いいたします。



# 坂総合クリニックで「急変時への対応救急救命訓練」実施

## 患者様の命の手助けになれるよう

坂総合クリニック看護師 遠藤 れい子

『突然、呼吸がしていません。おかしいのです。』家族から緊迫した悲痛な呼び声が聞こえたらどうしますか。昨年の11月、クリニック2号館前で2例の心呼停止の事例がありました。

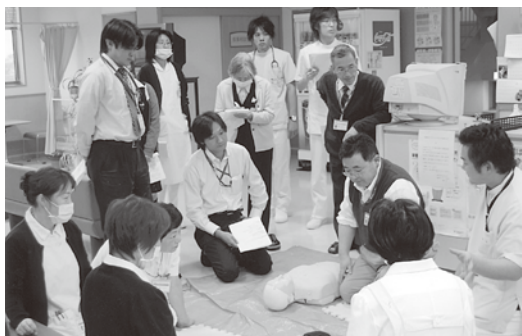
### 1つの事例を紹介しします

家族がクリニック内科2階まで上がってきて『突然、呼吸がしていません。おかしいのです。』と。看護師は診察中の医師を中断させすぐ玄関前へ。家族は『いつもと何となく違い連れてきました。』と。診ると、車の後部座席で心呼停止状態。医師はすぐ心臓マッサージ開始。ストレッチャーにのせ心臓マッサージをしながら救急室へ。救急室では事前に連絡が入ってお

り、医師、看護師は待機していましたが、申し送りをしてバトンタッチ。家族から「ありがとうございます。」のお礼の言葉を聞きながら、忙しき、大変さも忘れ、大勢の患者様が待つクリニック内科へ戻り何事もなかったかのごとく仕事開始。

### どちらの行動をとりますか？

この事があり、昨年の12月25日(木)の午後にクリニック2号館で、救急室担当の佐々木隆徳医師、ICUの渡邊一也主任の指導の下、スタッフ約40名が参加して「急変



心マッサージ、AED実施講習



自家用車の心呼停止患者への対応訓練

時の対応訓練」が実施されました。

第1部は、ダミー患者人形での心臓マッサージ、AED器具の使い方。

第2部は、事例に基づいて、玄関前の車の中で心呼停止となった患者様を想定し救急室に申し送るまでの訓練。

●問題です。このような場合、あなたはどちらの行動をとりますか？

- ①ストレッチャーに患者様を移動し速やかに救急室へ。
- ②車の中で心臓マッサージをしながら医師を待つ。

②を選択してください。初期治療が予後を左右するためです。

◇ ◇ ◇

事例、訓練から感じたことは、いかに迅速で正確な判断が求められるかであり、連携プレーの重要性でした。急変した患者様を発見した時はマニュアルに沿って行動ができればと思います。



救急室での救命蘇生対応訓練

### 「魔法の手技」

最後に、心臓マッサージは人の命を助けることのできる「魔法の手技」ではないでしょうか。ぜひ全職員が覚えてほしいと思います。そして、AED器具を使用することにより、さらに人命救助の確率が高くなります。

今年も患者様の命の手助けになればと、坂総合クリニック職員一同願っています。



## 泉病院友の会

# 2008年共同組織強化拡大月間と2009年の展望



全職員朝会で意志統一



外来でトップを切って学習会



近隣スーパーでの健康相談会



500人目入会の高橋さんに記念品贈呈

## 誰もが願う あたりまえのことを実現できるよう

組織課 菅原 秀俊

「今回訪問した方の半数くらいが高齢者独居のようで、改めて地域の高齢化を目の当たりにしました。80歳過ぎの男性に『これからは若い者が、がんばるときだ』と、力強く手を握られたのが印象的でした」と、職員が感想を寄せました。

### 友の会と事業所の 協力共同の 多彩な活動

2008年共同組織強化・拡大月間は「後期高齢者医療制度中止・撤回・医療・介護再生プランを拡げよう」をスローガンに10月～11月取り組まれ、新たに582人の会員を迎え、6030人の友の会会員加入を達成しました。教訓は友の会と民医連事業所の協力共同でした。

- ① 7月から方針で意思統一、学習と行動計画。
  - ② 友の会コーナー、地域訪問、電話作戦。
  - ③ 役員、会員、職員がつながりを生かし加入運動。
  - ④ 健康相談会、健康まつりなど多彩な活動。
- 「友の会」何?」「なぜ、増や

すの?」。外来、東病棟、西病棟、リハビリテーション室、総務が学習会。

地域訪問は36回実施、職員、役員47人が参加、302軒訪問し129人に加入していただきました。

職員は「一人1名加入」を目標に外来、西病棟、東病棟、診療サービス課、リハビリテーション室、介護支援センター・通所リハ、つばさ薬局泉店、組織課が目標達成。

健康相談会は8回開き、職員、役員が49人参加、血圧・血流、骨密度測定など383人が実施しました。健康まつりには1300人が集い、大勢の人がまつりの成功に関わりました。

### 早く退院 できますように

500人目に入会された高橋さんは入院中の方でした。ご夫妻おそろいで姉妹と一緒に記念品を受けとられました。「安心して暮らしたい」。誰もが願うあたりまえのことを実現できるよう、病院民医連事業所と手を取り合って、今年もがんばっていきます。



会場にうたごえが響きわたります

## 毎回盛況の長町病院友の会うたごえ喫茶

# うたごえ喫茶誕生と 広がるネットワーク

長町病院組織課 三 橋 吉 則

2007年の友の会総会で「健康づくりの為に楽しいサークルづくり」が提案され、これがかきつけで「うたごえ喫茶」がスタート。最初は準備から運営まで、私一人が掛け持ちでやっていました。これを見兼ねた参加者の中から、自発的に『何でも手伝い隊』という応援団が生まれてきたのが、その後の発展に繋がった嬉しい現象です。受付嬢(?)、ウエイトレス、会場設営、伴奏(アコーディオン・ギター)、司会など、現在15名の登録者が居ります。

♪とっしの はじめのためしとて 1月10日(土) 長町病院附属クリニック5階会議室に、初めて参加された方や入院患者さん(招待)など、60名の爽やかな歌声が響きわたりました。

河北新聞広告や会員の口コミで、毎回、新しい参加者2名と家族会員1名が入会し、友の会の新しい輪の広がりをつくりました。また、今回は、アコーディオン・ギターの伴奏に加え、新聞の一般公募で参加したピアニストが新

たに伴奏ボランティアとして加わり、伴奏の厚みもできました。

## うたは心の ビタミン剤

参加者から、「桜貝の歌」「みかんの花咲く丘」「ステインカラーシン」など、心に響く懐かしい日本の歌、叙情歌、ロシア民謡など世界の歌の数々がリクエストされると、どこからともなく自然とハーモニーが生まれてきます。

大きな声で歌うことは、心と体の健康にとっても良い効果をもたらすようです。イライラした心が歌うことで穏やか



歌うことで心が和みます



時にはバンジョーの生演奏も

に和み、自然と免疫力も高まるようです。皆さんの歌っている時の顔の表情が、生き生きと輝いてくることからもうそれがわかります。

## うたはドラマ・ 泣き笑い

◎脳障害を患う息子(31歳)と母親。新聞でうたごえ喫茶の存在を知って参加。長年忘れていた笑顔が戻り、生活に余裕ができた。

◎胃癌全摘の夫と軽い認知症の妻。変化の無かった単調な生活に、共通の話題で潤いができ、妻の表情も明るくなった。

◎病氣の後遺症で失語の夫

に、妻がうたごえ喫茶の歌集を与えて、粘り強く一緒に歌っていたら、夫がアー・ウーと発語ができるようになった。

寄せられたアンケートを紹介します。「私は青春時代、東京で働いていました。当時、知っている人は誰も居なく、辛くて苦しかった時にうたごえ喫茶を知りました。どんなにか心が救われたことか。今日、参加して、当時のことが思い出されて、歌っていて涙がとまりませんでした。ありがとう。」



【何でも手伝い隊】のみなさん



# 100円玉と水戸黄門

さわやか エッセイ



泉病院副院長 荒井 祥一



17年前、第一子を難産で生み落とした直後、助産婦さんに、「出産はもうコリゴリマしよう」と訊かれ、「あと三人は欲しい」とまだ肩で息をしながら即答した妻の思惑どおり、気がついたら私は今では予定より一人多い五人の子持ちとなっていた。

## レオの父親のように

「親が無くても子は育つ」とはいうものの、青少年の犯罪が多発している昨今にあつて、子供の躰に無頓着ではいられず、夜、酒を飲みながらあれこれ考えた結果、やはり父親の役割は、厳格のように揺るがない父性をもつて、ジヤングル大帝レオの父親よろしく、時には崖から我が子を突き落とすくらいの厳しさが必要だ、という結論に至った。

◇ ◇ ◇ ◇

## 拾った100円玉

さすがにすっかり消沈し、うなだれマトボトボと外を歩いている二人。「お兄ちゃん、家に帰ってパパに謝ろうよ。」「だってパパ、帰って来るな！」「だって怒ったし…」「そうだね、僕たちどうしたらいいの？」小一時間も歩き続けたところで、下ばかり見ている

そういう思いが昂じていた時期のある土曜の昼下がりに、いたずら盛りの長男、次男コンビ（当時小学4年生と3年生）は、父親である私の忠告を再三無視して家の中でサッカーをしていた。飲みかけのコーヒをコンピューターの脇にそのまま置いていた私も悪かったのだが、蹴ったボールでそれがひっくり返り、我が家の家財では最も高価なコンピューターが台無しになりかけたのだ。結果彼等は、「お父さんの言う事がそんなに聞けないのなら、この家の子供でないから、二人とも出て行け！」という私の毅然とした言葉（レオの父親のゴトク）を聴くに至ったのである。

## こちら交番ですが

「帰って来るな」と言い放ったものの、そろそろ捜しにいくか、と腰を上げようとした私は、同時に鳴った電話を受けた直後、硬直した。「こちら〇〇交番ですが、実はお宅のお子さん方が…」拾い物を届けて落とし主が見つ

もんだから、100円玉を拾ったとのことだ。「この100円玉どうしよう。」父親から雷を落とされた直後ということもあつたか、二人で相談した結果、殊勝にも交番に届けよう、ということになったらしい。そこからさらに小一時間ほどトボトボと歩き続け、陽がだいぶ傾いた頃、とある交番にたどり着いた二人は、身も心もぐったりと疲れ、その様子をみたおまわりさんは、さすがに職業柄、何か変だ、と直観したようで、「僕たちいつたいどうしたんだい？」から始まり、結局「お父さんに怒られて、家を出てけつて言われて、下を向いて歩いてたら…」と、事の顛末を話したらしい。

らない場合は、それは拾い主のものになるのだが、未成年者の場合は、届け出に親の署名が必要になり、ついには交番まで出頭願いたい、という訳である。

何も謝る必要はないのに平身低頭「ご面倒お掛けしませんがすみません」といいながら2時間ぶりに息子達と再会を果たした私は、「よくぞ100円を交番に届けた」と褒めてあげたい心境もあり、二人の頭をなでながら、100円玉の落とし主が現れることつてあるのだろうか？と訝しげにおまわりさんに改めて視線を移した。

◇ ◇ ◇ ◇  
50がらみのおまわりさんは、一件落着を果たした水戸黄門のように妙に満足げにニコニコ頷いていた。

